

高知城歴史博物館ミュージアムショップ運營業務委託公募型プロポーザル
質疑書に対する質疑回答

平成 28 年 7 月 19 日
公益財団法人土佐山内記念財団

No.	質疑方法	質疑事項	回答
1	質疑書	面積 39.48 m ² 来場者予測から想定すると狭隘感是否めない、陳列・販売・精算・梱包・保管を効率的に行わなくてはならないが、この面積以外に利用できる面積はありませんか。	陳列・販売・精算・梱包については、この面積以外に利用できる面積はありません。商品の保管については、財団が製作した商品の在庫は、3階倉庫で管理する予定です。 なお、従業員の休憩に使える共用のスペースは別に用意する予定です。
2	質疑書	平成 29 年 3 月 4 日が一般公開開始ですが、什器搬入・陳列・レジ設置等事前準備が必要です、準備期間はどの程度の日数いただけますか。	契約後、レイアウトの協議が整えば準備に入っていただけます。3月4日が一般公開開始となっておりますが、一般公開前に内覧会等も予定しておりますので、2月末頃にはそれらに対応できるよう準備をお願いしたいと考えております。
3	質疑書	「所蔵資料や企画展に関連する図録・パンフレット・グッズ等を提供する」は、全て有料で販売するものですか。	全て有料で販売するものです。
4	質疑書	資料 5 「土佐山内記念財団商品一覧」に掲載されている商品はすべて店頭販売しますか。	資料 5 「土佐山内記念財団商品一覧」に掲載されている商品は全て店頭販売していただきたいと考えていますが、資料 3 「企画提案書作成要領」 3 (4) でご提案いただき、協議させていただきます。